

教育・防災・行政部会

発表



教育・防災・行政部会の重要施策

**重要施策 1
学校教育の充実**

**重要施策 2
協働のまちづくり**

**重要施策 3
行政運営**



重要施策 1. 学校教育の充実

私たちがこの施策を選んだ理由

まちの活性化には若年世代の増加が必須であり、魅力的な高等学校づくりを行うことで、町内進学のメリットと町外生徒増加の両立が課題である。また、両地区間の学生の交流や地域学習を充実させ、人間力の向上と郷土愛の醸成がまちづくりの武器となる。

重要施策 1. 学校教育の充実

重要施策の実現に向けた 3 つのステップを考えました

STEP1

教育の魅力化を図るためにどのような環境を整備する必要があるか

STEP2

教育の魅力化を図るためににはどのような取組が必要になるか

STEP3

教育の魅力化がもたらす効果は多くのある

重要施策1.
学校教育の充実

STEP1：教育の魅力化を図るためにどのような環境を整備する必要があるか

- ✓ 教育の質を向上するために学習塾の開設や講師となる人材を確保することが必要である。
- ✓ 地域全体で教育に取り組む体制整備の充実が必要である。
- ✓ 本町の地域資源を活用した教育課程を構築し、特色のある学校をつくり基盤を整備する必要がある。
- ✓ グローバル化が進展する社会において、国際的な視野をもち、自らが主体的に行動できる人材を育成する環境の充実が必要である。
- ✓ 情報通信基盤整備によるリモート教育の環境・充実が必要である。

重要施策1.
学校教育の充実

STEP2：教育の魅力化を図るためにどのような取組が必要になるか

- ✓ **幅広い町民や各種団体等の参画**によって子どもの教育にかかる魅力ある環境づくりを進め、**むかわ学の充実を図る。**
- ✓ コーディネートを担う**新たな人材発掘や養成の強化**をする。
- ✓ 専門的な指導ができる**地域の人材を積極的に活用し部活動の活性化**を図る。
- ✓ 学校、家庭、町民だけではなく、**企業や大学等多様な主体が参画して子どもを育成する体制を構築**する。
- ✓ 異文化体験や外国人との相互コミュニケーションを通じて**多様な価値観に触れる機会の充実**を図る。

重要施策 1 .

学校教育の充実

STEP3 : 教育の魅力化がもたらす効果は多くのある

- ✓ 教育の質の向上により児童・生徒の学力や学習意欲が向上できる。
- ✓ 本町ならではの教育の魅力化を図ることで、児童・生徒数の増加や地元に進学する生徒の増加に繋がる。
- ✓ 郷土愛の醸成を図ることにより、将来的な地元就職や地元貢献を望む人材の育成に繋がる。
- ✓ 地域との協働により、学校教育と地域社会との間の好循環を生み出すことができる。
- ✓ 教育環境が充実すれば「人を呼び込むこと」に対し大きな武器となる。 (上士幌町が良い例)

郷土愛・学校連携プロジェクト

重要施策 2. 協働のまちづくり

私たちがこの施策を選んだ理由

各専門分野に熟知した方々をはじめとする地域コミュニティの作成・育成により、芸術・文化の伝承やスポーツ等の充実が期待できる。また、前述の人材の周知やセカンドワーク等が可能な新たな人材の創出・育成が必要となる。

重要施策 2. 協働のまちづくり

重要施策の実現に向けた 3 つのステップを考えました

STEP1

地域コミュニティが衰退すると
どうなるか

STEP2

地域コミュニティを衰退させな
い取組を考える

STEP3

地域コミュニティを活性化する
仕組みをつくる

重要施策2.
協働のまちづくり

STEP1：地域コミュニティが衰退するとどうなるか

- ✓ 限界集落が発生し集落が消滅する。
- ✓ 生活に関する**相互扶助の機能（冠婚葬祭、福祉、防災など）**が低下する。
- ✓ 地域の**伝統や文化、風景の維持・存続が困難**になる。
- ✓ 地域の課題解決に自主的に取り組む**自治会町内会の活動が衰退する。**
- ✓ 地域コミュニティを支えていた**商店街の維持が困難**になる。

重要施策2.
協働のまちづくり

STEP2：地域コミュニティを衰退させない取組を考える

- ✓ 「コミュニティ・カフェ」「農家レストラン」など、**多世代交流や自由に気軽に利用ができる交流の場を創出する。**
- ✓ **大学や企業などとコラボして農業体験や地域交流を企画・実施する。**
- ✓ **空き地や空き店舗などを活かし地域住民などが共同運営する店舗を設置する。**
- ✓ 日常生活に困らない**買い物や交流スペースのある拠点を整備する。**
- ✓ 人材バンクの充実を図り、**コミュニティ活動の新たな担い手の発掘や人材を育成する。**

重要施策2.
協働のまちづくり

STEP3：地域コミュニティを活性化する仕組みをつくる

- ✓ シニア層の豊富な知識・経験や若年層の行動力を地域活動に反映するための仕組みをつくる。
- ✓ 地域活動における後継者を発掘・養成する仕組みをつくる。
- ✓ 地域活動への住民参加を拡大する仕組みをつくる。
- ✓ 地域の課題を自ら発見し解決するための仕組みをつくる。
- ✓ 多様なコミュニティの連携・ネットワークを拡大する仕組みをつくる

地域コミュニティ活性化プロジェクト

重要施策 3. 行政運営

私たちがこの施策を選んだ理由

本町の豊かな資源やスポーツ・教育環境、他の市町村より優れた施策等のプラス要素について情報発信と共有を充実させ、町内外へPRすることにより、転入者の増加を期待することができる。

重要施策 3. 行政運営

重要施策の実現に向けた 3 つのステップを考えました

STEP1
タウンプロモー
ション戦略を必
要とする理由は
何か

STEP2
タウンプロモー
ション戦略で目
指すべき姿を考
える

STEP3
目指すべき姿を
実現するためには
必要な取組を考
える

重要施策 3.
行政運営

STEP1：タウンプロモーション戦略を必要とする理由は何か

- ✓ 今ある**地域資源の魅力にさらなる磨きをかけていく必要**がある。
- ✓ 実際に**地域資源の魅力を体験できる場や機会が不足**している。
- ✓ 地域資源の魅力的な見せ方や話題化につながる**情報発信の知識や経験が不足**している。
- ✓ **情報発信を行う媒体の不足と認知度**（SNS等の活用）
- ✓ 各団体や企業などで**様々な活動が行われているものの、目線や目的がバラバラ**になっている。

重要施策 3.
行政運営

STEP2 : タウンプロモーション戦略で目指すべき姿を考える

- ✓ 町民の**まちに対する愛着と誇り（シビックプライド）**の醸成を目指す。
- ✓ 効果的な**情報発信による「むかわ町」のファンづくり**を目指す。
- ✓ 新たな視点で**地域資源の魅力を磨き、「むかわブランド」の確立**を目指す。
- ✓ まちの魅力を高めることで、**まちの活力の維持とにぎわいの創出**を目指す。

重要施策3.
行政運営

STEP3：目指すべき姿を実現するために必要な取組を考える

- ✓ **推進体制やコンテンツ（ツアー、商品、イベントなどの企画・開発）をつくる。**
- ✓ **地域資源やコンテンツなどの魅力を高める取組を強化する。**
- ✓ WEBサイトの構築のほか、SNSやふるさと大使の活用、リーフレット制作など、**情報発信の手段を確立する。**
- ✓ **タウンプロモーション戦略を実現するために活動する人材を増やしていく。**

むかわブランド向上プロジェクト